故郷があるから、頑張れる
会津喜多方会
喜多方市
第5号　2010年（平成22年）10月1日　事務局　TEL.03-5410-9079
発行人：加藤　善之　　編集：会津喜多方会 編集広報委員会

喜多方の御宿
笹屋旅館
喜多方蔵座敷美術館
館主　岩田　誠之助
〒966-0817　喜多方市字三丁目4844
TEL.(0241)22-0008　FAX.(0241)22-0238

第34回「会津喜多方会」へようこそ！

うんとおもしぇがらっし、みんなで行くべし。

あの懐かしい笛や太鼓、鉦に合わせて踊る、祭り囃子と盆踊り。今年も旧・私学会館の「アルカディア市ヶ谷」に「会津喜多方会」がやってきます。お友達同士、親子連れ、ご兄弟、喜多方がお好きな方なら、どなたでも参加できる親睦の集まり。美しい花・加納ゆうこさんの歌も流れて、いっそう和やか雰囲気です。若い人も年々増えて、華やぎとあふれる笑顔が会場一杯に広がります。

★日　時：平成22年11月20日（土）
・受付10時～　・総会11時～
・懇親会12時～14時30分。

★会　場：「アルカディア市ヶ谷」東京都千代田区九段北4・2・25　電話03・3261・9921（代表）

★交　通：ＪＲの場合／市ヶ谷駅下車徒歩3分
・地下鉄の場合／有楽町線、南北線、都営新宿線いずれも　市ヶ谷駅下車徒歩3分.

★会　費：年会費・2、000円、懇親会費・7、000円。（受付が混雑しますので、ご出席の方は9、000円、ご欠席の方は2、000円を、同封の「払込取扱票」にて、事前のお振込みをお勧めします。

★出　欠：同封の返信用ハガキ（切手不要）にて、10月31日（土）までにご投函ください。
※抽選会において、地元の味覚を盛りだくさんにご用意しております。
80歳以上の皆様には素敵なお土産がございます。

●お問い合わせ
ＴＥＬ03・5410・9079
ＦＡＸ03・5410・9076
渡辺税理事務所・渡邊　衛

昨年の会津喜多方会のほんの一部のご紹介！**今年も大いに楽しみましょう！**

時代から次代へ……　新たな地域活性への創出
会津喜多方商工会議所
〒966-0827　喜多方市幸町7,331番地　　TEL.(0241)24-3131(代)　FAX.(0241)25-7171
URL http://www.aizukitakatacci.or.jp　　E-mail info@aizukitakatacci.or.jp

撮影／秋葉幸二、五十嵐孝爾の両氏（1・2面とも）

昨年の会津喜多方会、ご出席の皆さま（敬称略、順不同）

★来賓参加者（肩書きは開催時のものです）

遠藤　実（渡部恒三衆議院議員秘書）
大越　康弘（あかべこ会代表）
唐橋幸市郎（喜多方商工会議所会頭）
風間　常義（喜多方商工会議所副会頭）
菅野　貴夫（喜多方商業高校校長）
喜古　克広（喜多方市産業部部長）
甲賀　敬（福島県東京事務所所長）
小浜宗一郎（喜多方東高校校長）
斎藤勘一郎（喜多方市議会副議長）
丹波　忠良（喜多方市総合政策部情報政策課課長）
玉井　章（喜多方市副市長）
東条貞一郎（喜多方市議会議長）
福田のぶ子（会津会副会長）
渡部多美子（喜多方市総合政策部情報政策課課長代理）

★一般会員

青津久夫・秋葉幸二・秋葉扶美子・秋山義昭・芥川俊佐・荒川光久・有田久子・安藤和夫・五十嵐　充・五十嵐清人・五十嵐佳子・五十嵐孝爾・五十嵐純一・五十嵐忠雄・石嶋民義・石田陽市・伊関　宏・磯部満・伊藤金之亮・猪俣保雄・今越四郎・井料京子・岩井　肇・上松市子・薄　浩八・内海武男・遠藤喜人・遠藤和徳・大越守夫・大澤　昇・大角尚子・大竹昭雄・大竹昭二・大西諒子・大森貞彦・大森英雄・大八木和彦・大八木忠吉・岡安治男・小椋敬子・小椋正一・小椋義友・小椋善弘・小澤鉄二郎・小澤義也・海上冷子・甲斐武夫・甲斐玲子・甲斐文夫・貝沼保信・加藤勝利・加藤善之・金子昌輝・冠木憲一・菊地久英・岸野誠喜・木曾テツ・北島喜彦・吉良敦子・玄永清志・慶徳　信・小荒井正孝・小池伸孝・越　睦子・後藤義雄・小林　眞・小林徳松・小林豊和・小山　圭・斎藤昌三・斎藤平二・酒井謙太郎・酒井孝子・佐々木美恵子・佐々木邦子・佐々木裕恭・佐竹　亨・佐竹規矩雄・佐藤拓夫・佐藤安春・佐野和弘・澤木茂子・十二村秀子・庄司達雄・杉山　隆・杉山明代・鈴木定夫・鈴木高子・鈴木康哉・高畠光義・武田恵美子・田場川クニ子・坪井純郎・遠山　巌・富木みゑ・長澤房雄・長島　格・長島孝子・中森信之助・梨本佐津子・夏井誠市・新田興助・二瓶和男・二瓶ヨシ子・橋本アイ子・蓮沼良信・長谷部文子・原田恭子・坂内善次郎・樋口　武・樋口良子・古川龍男・辺見昭八・星　誠・星　敬志・松井邦之・三橋光介・南出京子・村岡美佐男・山内フミ・山本洋子・横山伸一・横山洋一郎・渡部　武・渡辺　衛・渡部勝雄・手代木恵美・上野好子・岡村朝・佐藤一樹・平川健介・加納ゆうこ・河野栄子・佐藤義喜

会津 ほまれ

磐梯山の酒

ほまれ酒造株式会社
本　社　〒966-0902　福島県喜多方市松山町　TEL.0241-22-5151
東京支店　〒121-0836　東京都足立区入谷9-15-1　TEL.03-3857-8105
URL:http//www.aizuhomare.jp/

ご挨拶

喜多方市長
山口　信也

会津喜多方会の皆様におかれましては、日頃より、喜多方市のために様々なかたちで心配りをいただき、厚く御礼申し上げます。

私は、今年の2月から市長として喜多方市政を担うことになり、将来を担う若者が自信と誇りを持っていきいきと働ける場と生活ができる環境をつくるとともに、市民の皆様には安堵感を持って暮らせるまち、明るく活力ある喜多方市をつくってまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

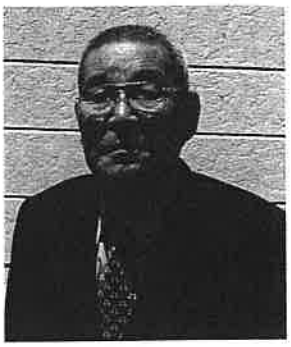
今年の喜多方市の主な施策は、地域の特性を活かした農林業の増強を図るとともに、観光等の一層の産業振興による元気のあるまちづくりであります。

また、小学6年生までの医療費無料化、さらには光ファイバ網の市内全域への整備などがあり、安全・安心で活力のある地域づくりを進めてまいります。

さて、最近の喜多方市内は、ふれあい通りのアーケード撤去などにより、まちのイメージが大きく変わってきています。皆様をはじめ、ご家族、ご友人などお誘い合わせのうえ、機会をとらえて喜多方へお出でいただき、四季折々の豊かな自然やおいしい農林産物など、ふるさとの恵みもご堪能いただければ幸いと存じます。

また、ふるさと納税へは、毎年多くの皆様にご協力いただいておりますが、平成21度おかげさまで約330万円のご寄付をいただきました。市の各種の事業に有効に使われる予定となっております。どうもありがとうございました。

皆様のふるさとを思うお気持ちは、喜多方市にとりまして大切な支えとなりますので、引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、会津喜多方会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。



会津喜多方会会長
加藤　善之

今年も政治、経済、社会の不安定化が続いております。そうした中で、会津喜多方会総会はこの11月、第34回目を迎えることとなりました。

少子高齢に若年層の不参加現象化が進み、総会出席者もピーク時の約半数とはなりましたが、「故郷があるから頑張れる」を基本に、会員一同開催の成功にまい進しています。

今年5月、山口市長、唐橋商工会議所会頭、市議会議長、県会議員、市役所ほか多数の幹部の皆様と懇談の場を持たせて頂き、喜多方市の活性化や首都圏会員との交流についても有意義な意見交換を交わすことが出来ました。

また地元と首都圏会員をつなぐ情報誌「会津喜多方会会報」の有効活用の一環として、各商工会、金融機関、JAさんの窓口などを通じてお客さまに自由にお持ち頂き、新規会員のご紹介にもお役立てしようとするものです。

会津喜多方会の協賛事業としては、喜多方プラザ、夏祭りへの協賛金、ほか観光交流課のイベント、ふるさと納税など、積極的にご協力して行き、喜多方市の応援につながればと考えております。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念して、ご挨拶とさせて頂きます。

会津喜多方会役員名簿

（平成21年7月16日現在）
（敬称略、順不同）

●顧問
五十嵐忠雄
五十嵐清人
斉藤平二

●会長
加藤善之

●副会長
小椋義友
小池伸孝
山内フミ

●幹事長
渡邊衛

●副幹事長
五十嵐充
大森英雄
甲斐武夫
遠藤和徳
佐野和弘
辺見昭八
武田恵美子
冨木みゑ

●会計
大越守夫
渡部武

●監事
松崎三郎
鵜川美好

●幹事
秋葉幸二、五十嵐孝爾
五十嵐隆、伊関宏
●永木栄子、大澤昇
●小山忠男、●甲斐ヨシエ
海上玲子、●北村三百子
小林眞、沢目宣子
島崎節江、鈴木政子
高橋雅子、田場川クニ子
梨本佐津子、●奈良部健治
古川龍男、村岡美佐男
物江民夫、矢部セツ子
●横山洋一郎

●地元幹事
菅野康裕
上野光晴
渡部多美子
（以上は市役所の方々）
五十嵐隆
岩田恒典
芳賀裕示

●地元事務局
喜多方商工会
議所専務理事
上野彦二

※●の方は、新加入された方々です

株式会社 河京
福島県喜多方市松山町村松字常盤町2681
TEL0241-22-0875 FAX0241-22-0853

喜多方ラーメンワンダーランド

本館　ラーメン製造工場から
ラーメングッズまで
喜多方市役所並び
TEL0241-21-1414

2号館　喜多方の思い出づくりに、
体験コーナー
喜多方市役所並び
TEL0241-21-1417

会津店　本格喜多方ラーメン
スポット
国道49号線沿い
TEL0242-75-5855

会津喜多方会第33期決算書（案）（自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日）

●平成21年会津喜多方会総会 祝儀・寄付金・寄付物品一覧

ご芳名	金額
遠藤　実（渡部恒三衆議院議員秘書）	10,000
大越康弘（あかべこ会代表）	10,000
唐橋幸市郎（喜多方商工会議所会頭）	10,000
風間常義（喜多方商工会議所副会頭）	10,000
菅野貴夫（喜多方商業高校校長）	7,000
喜古克広（喜多方市産業部部長）	7,000
甲賀　敬（福島県東京事務所所長）	7,000
小浜宗一郎（喜多方東高校校長）	10,000
斎藤勘一郎（喜多方市議会副議長）	7,000
丹波忠良（喜多方市総合政策部情報政策課課長）	7,000
玉井　章（喜多方市副市長）	7,000
東条貞一郎（喜多方市議会議長）	10,000
福田のぶ子（会津会副会長）	7,000
渡部多美子（喜多方市総合政策部情報政策課課長代理）	7,000
五十嵐忠雄	20,000
加藤善之	20,000
加納ゆうこ	10,000
渡辺利郎	20,000
[illegible]衛	30,000
富田國男	2,000

喜多方市役所	清酒　他　多数
喜多方商工会議所	清酒　多数
夢心酒造	清酒　多数
加藤善之会長	清酒　多数
山内フミ副会長	お菓子　多数
渡辺衛幹事長	喜多方ラーメン　多数

●第34期予算案（平成22/4/1～23/3/31）　金額単位：円

収入の部		備考
前期繰越金	2,565,776	
年会費	600,000	納入予定者 350 名 x @ 2,000
総会・懇親会会費	980,000	参加予定者 140 名 x @ 7,000
祝儀・賛助金等	200,000	
広告料	160,000	掲載依頼予定数 20 ～ 25 社
その他（受取利息）	0	
当年度収入合計	1,940,000	
合計	4,505,776	

支出の部		備考
総会・懇親会経費	1,250,000	懇親会費 1,0760,00 イベント代 135,000 その他
謝礼・賛助金等	100,000	地元夏祭り・喜多方プラザ祭・会津会広告掲載・その他
印刷費	50,000	総会案内状・出欠はがき・幹事会資料コピー代・その他
通信運搬費	120,000	総会案内状 700 部 x @ 80+55,000 切手代・ハガキ代・宅急便
事務所費	30,000	
事務用品費	60,000	総会案内状送付用封筒・事務連絡用封筒・その他
会報発行費	300,000	会報第5号製作代
郵便振替手数料	30,000	
当年度支出合計	1,940,000	
予備費	2,565,776	次期繰越金
合計	4,505,776	

●貸借対照表（平成22年3月31日現在）　金額単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	4,783	余剰金	2,565,776
郵便振替貯金	121,300		
通常郵便貯金	661,540		
定額郵便貯金	1,200,000		
定期預金	578,153		
合計	2,565,776	合計	2,565,776

●収支計算書（自 平成21年4月1日～至 平成22年3月31日）　金額単位：円

収入の部		支出の部	
年会費	508,000	総会・懇親会経費	1,192,195
総会・懇親会費	931,000	謝礼・協賛金	58,150
祝儀・寄付金	215,000	印刷費	69,445
広告料	169,000	通信運搬費	112,380
受取利息	1,449	事務所費	30,000
前期繰越	2,655,871	事務用品費	57,436
		会報発行費	370,208
		郵便振替手数料	24,730
		次期繰越金	2,565,776
合計	4,480,320	合計	4,480,320

平成21年度事業報告

総会および懇親会の開催

平成21年11月21日（土）、アルカディア市ヶ谷において、白井喜多方市長はじめ出席名簿のご来賓の方々並びに会員の出席のもと、第33回総会を開催した。事業報告、会計報告などの議事進行は滞りなく行われ、来賓挨拶を戴き終了した。懇親会は会津赤べこ会代表の大越康弘様の乾杯の音頭で始まり、熱塩加納出身の演歌歌手・平浜ひろしさんの協力による歌謡ショーで会場は盛り上がった。また、本年度から80歳以上の会員の方にに記念品を贈ることになった。締めは例年通り「会津喜多方祭り囃子盆踊り保存会」の皆さんの演奏と盆踊りで盛会のうちに終わることが出来た。最後に日本酒等、喜多方市、商工会議所、地元の酒造メーカー様のご厚志によるところ大でありますことを併せてご報告いたします。

会議の開催

本年度期間中、常任幹事会は1回幹事会を4回開催し、事業計画の実施状況や諸事、会の運営等検討した。その一つとして塩川会、熱塩加納会、山都会の各会長に、当会の副幹事長に就任を依頼、各ふるさと会との連絡を密にしていくこととした。

関係機関・団体との連携・交流

（1）平成22年5月31日、喜多方市の笹屋旅館において山口市長はじめ、管野総合政策部長、上野産業部長など幹部の方6名、商工会議所からは唐橋会頭他幹部4名、遠藤、瓜生県会議員、菅井教育長、当方からは加藤会長他5名が出席し、総勢21名で懇談会、懇親会を開催し、市の現況などを話しあった。

（2）平成22年5月15日、在京西会津会に加藤会長、渡邊幹事長が出席して親交を図った。

（3）平成21年10月24日、会津会総会に加藤会長はじめ有志が参加した。また、平成22年2月1日の賀詞交換会にも同様に参加した。

（4）会津赤べこ会の春、秋に各2会ずつ催される懇親会には多数の有志の会員が参加している。

協賛事業

「喜多方プラザを後援する会・蔵の町喜多方夏祭り実行委員会」への協賛及び「福島県人会並びに会津会会報誌」への広告掲載は例年通りであった。

平成22年度の事業計画

①会員数の増加と総会参加者の増加に関する施策
②関係機関・団体との連携・交流の施策
③必要に応じ臨時各種会議を開催
④第34回総会・懇親会の開催
⑤地元産品の販売促進支援
⑥喜多方市役所の「ふるさと[illegible]祝支援」事業を支援

全国宅配 カラー印刷
A4片面カラー印刷 300枚 6,900円
（データをお送りください）
http://eweb-net.com/yama/index.html
やま印刷株式会社
〒966-0893　福島県喜多方市花園16
TEL0241-24-2233・FAX0241-21-1111
E－mail aizu@akina.ne.jp
資料請求は携帯からも可能です。

会津清酒
笹正宗
福島県喜多方市上三宮町上三宮字籬山675
TEL 0241-24-2211 FAX 0241-23-1575
http://www.sasamasamune.com

―活動状況報告― ふるさと会

【東京塩川会】

代表世話人　佐野和弘

東京塩川会は創立以来25年余となる歴史あるふるさと会で、毎年開催される総会・懇親会には、『風景、言葉、感情を共有する故郷のなつかしさ』のもと、ふるさと塩川町からも関係者の参加を得て会員が一堂に集い、ふるさとへの想いと共に思い出話などに花を咲かせながら懇親を深める会員相互の交流の場となっております。

また、本会は「ふるさと塩川町の応援団」との立場から、塩川町のイベントへの協力事業として、「バルーン大会」、「花火大会」などへの協賛活動を展開して来ております。

【山都町ふるさと会】

会長　辺見昭八

第二十五回総会・懇親会をふるさと山都町にて昨年十月に開催いたしました。いつもは山都からの参加ですが、五年に一度は私たちがふるさと山都を訪ね、お互いに楽しみ、交流を深めてきました。何時も懇親会ではカラオケ募金をやり、十年間町の交通安全協会へ寄付しております。今回は、そのお礼にと感謝状を頂きました。〝継続は力なり〟の言葉の通り、今後も背伸びをせず出来ることを続けて行きたいと思います。何人参加するか不安もありますが、会員の方はふるさとの皆様との交流を非常に楽しみにしております。蕎麦、餅、松茸ご飯といった郷土の料理を中心に、お互いの輪が広がるものと確信しております。

【首都圏熱塩加納ふるさと】

幹事長　遠藤和徳

ネットワーク会議

定期総会にて決定された『事業計画』は以下の通りです。

① 会員の確保と名簿の作成
② 会員相互の交流
③ イベントへの協賛
④ 会報の発行
⑤ 桜の里づくり事業の推進
⑥ ふるさと活性化の為の支援

これに沿って、具体的に展開中であります。

4月には、ふるさとにて「花見の会」を実施し親交を深めました。6月には、「ひめさゆり祭り」への協賛事業を展開。また、「桜の里」の整備事業（下草刈り）を実施。そして、「ふるさとビックリ箱」の紹介活動は適時実施しております。9月以降は「会報の発行」、「総会・懇親会」などの事業展開をして参ります。

突兀七千有余尺　飯豊の山は聳えたり
福島県立喜多方高等学校
首都圏桜壇同窓会
会長　齋藤昌三（昭和27年卒）
事務局／（株）大もり事務所
〒102-0073
東京都千代田区九段北1-2-2　グランドメゾン九段807
TEL.090-2907-5644　FAX.03-3288-5830

喜多方観光バス（株）
http://www.kitakatakanko.com
喜多方市字桜ガ丘1−1−1
TEL.0241−21−1100
FAX.0241−22−0700

喜多方市役所　情報政策課
渡部多美子

昨年から今年にかけて
喜多方市の情報をお届けします！

会津喜多方会の皆様、昨年の総会にお招きいただきありがとうございました。1年に一度ふるさと喜多方を懐かしむ人々が一堂に会し、懇親を深め、昔話に花が咲くのは、とても有意義であり、大切な催しであることを改めて実感いたしました。

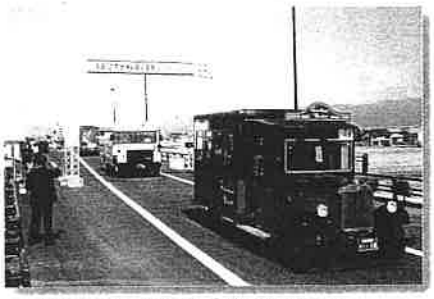
また、今年5月には、役員の方々が当市にお越しいただき、懇談の場を提供いただきました。私も出席させていただき大変有意義なひとときを過ごさせていただきありがとうございました。

さて、今年は春の到来が遅かったのをご存知でしょうか。毎年喜多方市では、4月の中旬に、日中線跡地に咲くしだれ桜を見ながら歩く桜ウォークを開催しておりますが、今年は肌寒い日が続き、開花が大幅に遅れ、更に当日は大雪に見舞われて初めての中止となりました。

また、昨年から始まった「きたかた喜楽里（キラリ）博」を今年も開催し、この会報が出るころには終了間近と思いますが、「喜多方は楽しさいっぱいの里」をテーマに、さまざまな観光メニューやイベントを発信することになっております。黄色い牛「みんべぇ」がマスコットになっていますので、ぜひ皆様お出かけください。

また、テレビ放映でもおなじみになりました喜多方の新しいグルメ（B級グルメといわれています）として、ふるさと亭のオリジナルメニュー「ラーメンバーガー」と塩川地区の「鳥皮モツ煮込み」は今後注目されていくもののひとつではないかと思います。ぜひご賞味ください。

最後に、会津喜多方会の皆様におかれましては、今後ともお知り合いの方々にふるさと喜多方をPRしていただきますようお願いいたしますとともに、皆様の今後ますますのご健勝、ご活躍をお祈りいたします。


国道121号会津縦貫北道路開通式

SLばんえつ物語号歓迎セレモニー

蔵のまち喜多方健康マラソン

塩川バルーンフェスタ

たかさと交流レガッタ

みちくさ通りそば巻すしに挑戦

秋の喜多方長床ウォーク

ラーメンフェスタ

会津のはちみつ酒
美禄の森
有限会社 峰の雪 酒造場
〒966-0802
喜多方市桜が丘一丁目17番地
電話（0241）22-0431代表

渡辺衛税理士事務所
法人税、所得税、消費税、相続税のご相談
〒106-0046
東京都港区元麻布3丁目2番19号MOMON六本木ビル5F
TEL.03-5410-9079　FAX.03-5410-9076
E-mail:watanabe-mamoru@tkcnf.or.jp

タブラブブイ
有限会社(W)
経営助言、経理人材、経理処理受託
〒106-0046
東京都港区元麻布3丁目2番19号
MOMON六本木ビル5F
TEL.03-5410-9079
FAX.03-5410-9076
E-mail:watanabe-mamoru@tkcnf.or.jp

これからの喜多方市の主なイベント（10月～2月）

10月
9月18日～11月27日（予定）●きたかた喜楽里博（市内全域）
上旬●山都みちくさ通り賑わいイベント（山都）
16～17日●会津塩川バルーンフェスティバル（塩川）
2～3日●スポーツフェスティバルin喜多方（市内全域）
中旬●山都新そばまつり（山都）
23～24日●会津たかさと雷神新そばまつり（高郷）

11月
上旬●雄国新そばまつり（喜多方）
3日●蔵のまち喜多方健康マラソン大会（喜多方）
中旬●新そば舌調べ（熱塩加納）
27日（予定）●長床ウォーク（喜多方）
中旬●長床「大イチョウ」ライトアップ（喜多方）
下旬●塩川新そばまつり（塩川）

12月
15日●岩越鉄道山都駅開通100周年記念式典（山都）

1月
12日●ふるさと喜多方蔵の市（小荒井初市）（喜多方）
13日●山都初市（山都）
15日●「開運舟引き祭り」塩川初市（塩川）
17日●ふるさと喜多方蔵の市（小田付初市）（喜多方）

2月
上旬●黒岩雪まつり（熱塩加納）
中旬●蔵のまち喜多方冬まつり（市内全域）

10月／会津たかさと雷神新そばまつり（高郷）

10月／会津塩川バルーンフェスティバル（塩川）

10月／山都みちくさ通り賑わいイベント（山都）

9月～11月／きたかた喜楽里博（市内全域）

2月／黒岩雪まつり（熱塩加納）

1月／「開運舟引き祭り」塩川初市（塩川）

12月／岩越鉄道山都駅開通100周年記念式典（山都）

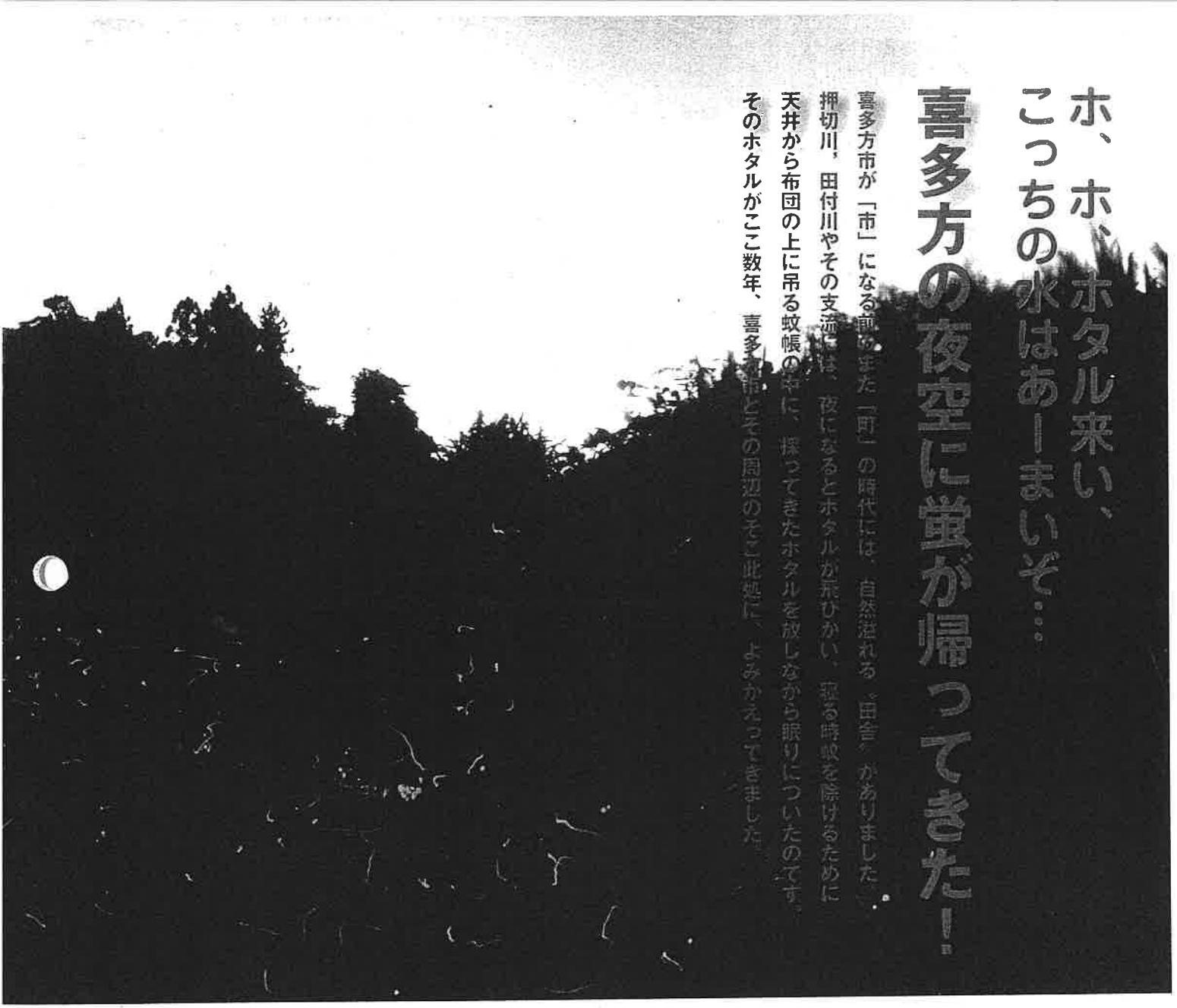
11月／長床「大イチョウ」ライトアップ（喜多方）

蔵のまち喜多方 大和田 株式会社 五十嵐製麺
〒966-0826 福島県喜多方市字町尻東7468
TEL0241(22)0457㈹ FAX0241(22)0459

喜多方ラーメン、よもぎ麺他、製造販売
(有)宮沢商店
〒966-0861
喜多方市字寺町4750
電話：0241-22-1313
FAX：0241-22-8018

会津 ヨシノガワ 吉の川
吉の川酒造店
喜多方市字一丁目4635
TEL.0241-22-0059

あさひや
喜多方生ラーメン よもぎめん 喜多方っ子 蔵太鼓 本舗
有限会社朝日屋食品
代表取締役 蓮沼 超男
〒966－0096
福島県喜多方市押切南二丁目16番地
TEL.(0241)22-1125（代表）
FAX.(0241)25-7745



ホ、ホ、ホタル来い、こっちの水はあーまいぞ…

喜多方の夜空に蛍が帰ってきた！

喜多方市が「市」になる前、また「町」の時代には、自然溢れる〝田舎〟がありました。押切川、田付川やその支流には、夜になるとホタルが飛びかい、寝る時蚊を除けるために天井から布団の上に吊る蚊帳の中に、採ってきたホタルを放しながら眠りについたのです。そのホタルがここ数年、喜多方市とその周辺のそこ此処に、よみがえってきました。

「喜多方ホタル夢づくり会」〝夢〟がホントになった喜び

今は亡くなられましたが、喜多方市豊川町出身の手代木渉という元弘前大学の学長をされた理学博士の先生が、あまりにも喜多方の水のその清冽さに驚嘆され、平成13年「喜多方ホタル夢づくり会」を作ろうと提唱されてからのことです。

大勢の賛同者が集まり、市周辺の河川をきれいにしたり、ホタルの飼育槽による幼虫の飼育に励み、またホタルの生態を学ぶ「ホタル大学」や小学生を対象に「ホタル学校」を開校したり、様々に活動が広まりました。喜多方高校グラウンドの東側を流れる応名川（おうながわ）に幼虫を10年近くにもわたって放流してきた結果、なんと一昨年からホタルの乱舞を見ることが出来ました。その時、手代木先生の意思を受継いで中心となった「喜多方ホタル夢づくり会」の関本渓水会長の目には、喜びの涙が光っていました。

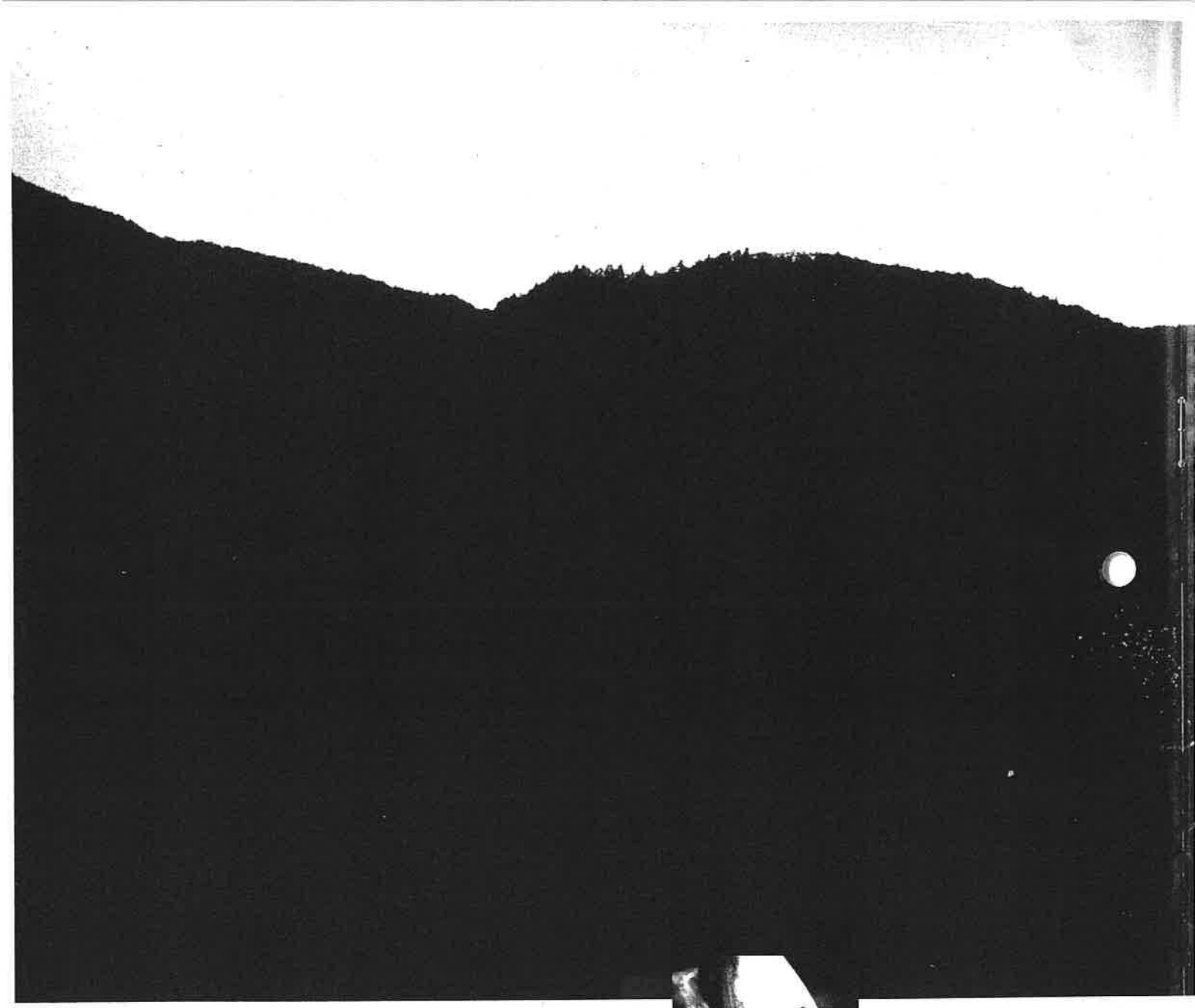
光るのは〝愛の囁き〟

国内だけでも47種類とも48種とも言われているホタルの中で、喜多方市周辺では、ゲンジボタルが6月中旬から7月上旬頃迄、ヘイケボタルが6月中旬から7月下旬頃迄、クロマドボタル（秋ボタル）が9月中旬から10月下旬頃迄、夜空や草叢で光を振りまいています。

ホタルの幼虫は、カワニナという淡水に住む巻貝の体を食べて成長し、7月頃に孵化した幼虫は翌年の5月旬頃、光りながら上陸します。そ

伝統の風味を豊かに伝える
味噌・醤油・つけもの
(株)伊藤金四郎商店
喜多方市字寺町4747
TEL.0241-22-1515　FAX.0241-22-9495

飯豊山と蔵のまち喜多方で
環境保護製品を販売
＊エポックシステム（家庭用節電器）
＊ジェルシステム（工業用動力電圧制御器）
＊炎（排木材燃料蒸気ボイラー装置）　その他
喜多方ブル自工株式会社
代表取締役　上野　利八
喜多方市豊川町高堂太字橋向 2683
0241-23-1111（代表）



て6月頃に成虫になったホタルは夜を待って8時から11時ぐらいまでホタルの光の舞いが見られます。

オスはフェロモンを放ちながら光りに応えるメスを探し出して、発光し交尾をします。次から次と光りだす光景は、まるで星の世界をさまよっているようです。

光りの謎は、ホタルの体内にあるルシフェリンとルシフェラーゼという二つの酵素がぶつかり合って起る科学反応によるものというのが定説です。しかしオスの寿命は10日ちょっと、メスはそれより2～3日生きながらえますが、愛を囁いた後産卵して死にいたります。

人もホタルも共生できる故郷へ

川をきれいにすることは大切です。しかし、植物性プランクトンまで取り去られると、ホタルの幼虫の大好物、カワニナは生きられません。両岸が雑草や植物が群生していてこそ、ホタルの幼虫がさなぎになれる最高の我が家です。野や山で遊び、生物に触れ合うことは人間の成長にとって、とても大事なことなのです。

会津の風土が生んだ寒造り甘美酒
弥右衛門酒
東北新酒鑑評会連続金賞受賞
全国新酒鑑評会金賞受賞
福島県喜多方市寺町　電話0241(22)2233
URL　http://www.yauemon.co.jp/
E-mail　sake@yauemon.co.jp

蔵の町 喜多方の酒
夢心
ゆめごころ
夢心酒造株式会社
福島県喜多方市字北町2932
TEL…0241・22・1266
FAX…0241・25・7177
URL http//www.yumegokoro.com/

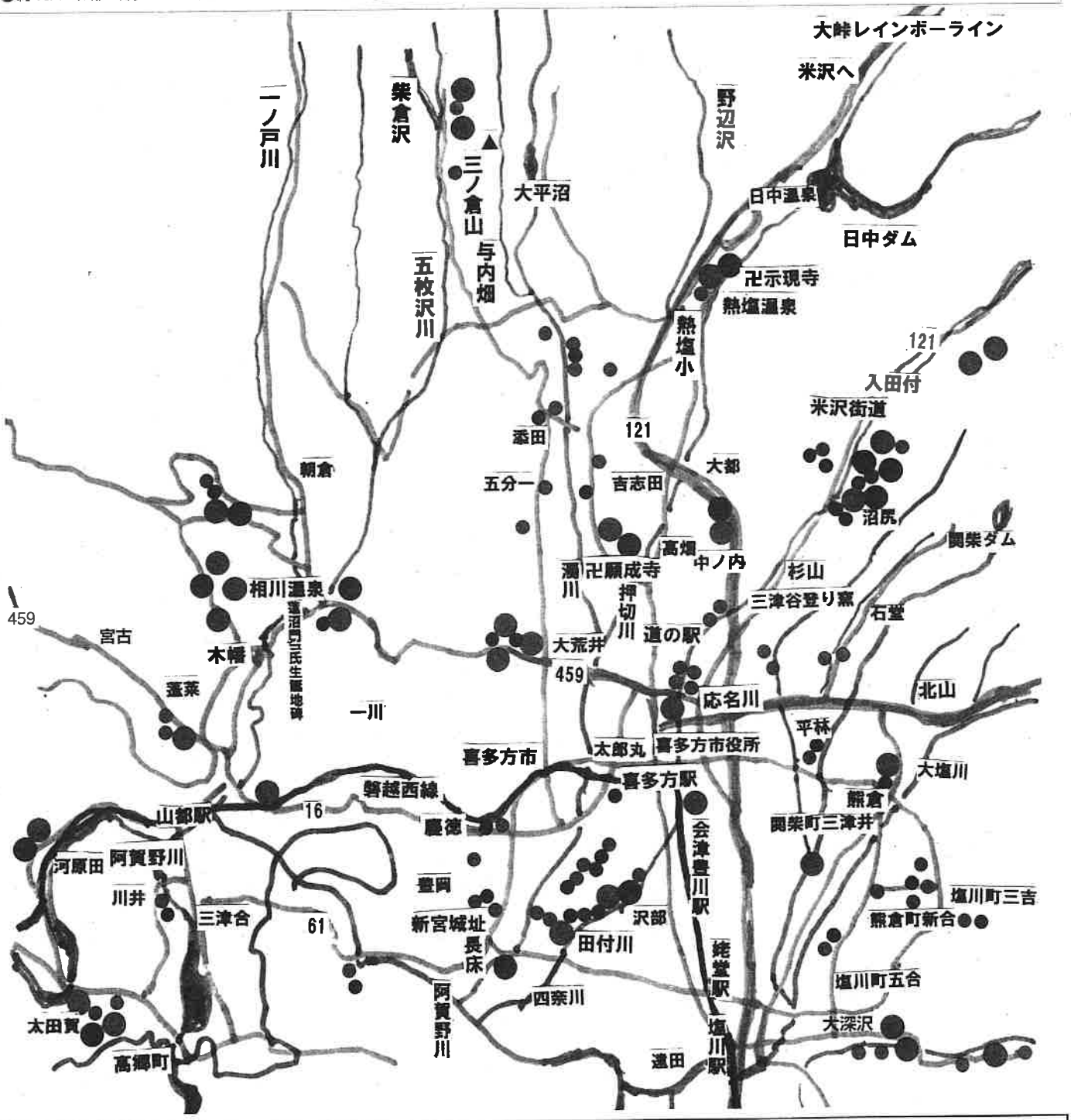
喜多方市のホタルスポットが、各地で広がっています。

平成１３年から２１年までに観察・調査して見つけたホタルの群生です。（手代木・関本氏による報告書より）

ゲンジボタル
- ●10m位おきに１匹程度
- ●約10mの距離に、約10～20匹、またはそれ以上

ヘイケボタル
- ●10m位おきに１匹程度
- ●約10mの距離に、約10～20匹、またはそれ以上

クロマドボタル
- ●10m位おきに１匹程度
- ●約10mの距離に、約10～20匹、またはそれ以上



会津喜多方！なんと懐かしい故郷
初夏には蛍が飛び秋には秋蛍が輝いています。
ふるさとに帰ってみませんか。

喜多方ホタル夢づくり会

会長　関本　亨二（渓水）喜多方高校昭和31年卒
〒966-0896　喜多方市字諏訪83
TEL.0241-22-6364　FAX.0241-22-1005

喜多方市のホタルに関するご質問は下記
「喜多方ホタル夢づくり会」までお寄せください。

副会長　星　陽子　　会　計　小沢　任弘
〃　治田　正公　　監　事　佐藤　秀夫
幹事長　鶴巻　智信　　〃　上野　美恵子

会津喜多方会会員訪問②——会長　加藤善之さん

加藤さんのロハスな生活

編集主幹の大森さんに同行し、梅雨入り目前の6月12日（土）に会津喜多方会会長の加藤さん宅を訪問しました。加藤さんのロハス（自然環境にやさしい、健康でスタイリッシュな生活様式）な生活に興味津々でした。「今日は朝4時に起きてジャガイモ掘りをしたんだよ」と笑顔で話します。

本当にお元気です。定年退職後、友人から譲り受けた相模川の河川敷の畑に野菜作りを始めて約5年。作る野菜は玉葱、牛蒡、インゲン、トマト、茄子、キュウリ、キャベツ、サニーレタス、ニラ、ブロッコリー、ゴーヤ、オクラ、モロヘイヤ、らっきょう、ピーマン、ジャガイモ、里芋、大根、とうもろこしなど、多岐にわたります。「今年はジャガイモの作柄が良い。ジャガイモ、里芋は一度収穫したら、その場所には5年間同じ作物を作りません」と作付けの連作表を見せてくださいました。

雨の日以外は、毎日2～3時間位かけて畑の手入れ作業。「隣の畑は雑草がなく、よく手入れされていて比較されるのがイヤだ」と笑います。収穫期にもよりますが、野菜はほとんど自給自足、羨ましいです。「肌で感じてやっていくしかない。肝心なところは自分でやるしかないので成功も失敗も納得できる。出来高によって喜びを感じる」と熱く語ります。奥様も時々同行。「蛇やモグラ、雉まで畑にでてきます。蛇は大嫌いで、通った跡には絶対に足を踏み入れないんですよ」と微笑みます。

相模川の畑は22畝ほどあり、いろんな野菜がみずみずしく育っていました。水遣りは雨水をためて、無農薬です。「野菜作りは私の健康法。キャベツの皮を剥いだらナメクジがいますし、自然の生き物との触れ合いは、人間社会のいやらしいところを吹っ飛ばしてくれます」と話す表情に、野菜作りにかける情熱が溢れていました。もちろん、帰りには、採りたて野菜料理のお相伴にあずかり、おいしい取材となりました。これからもお元気に励んでくださいね、会長！

（取材　渡部　武）

その堂々たる体躯は、いかにも元野球人。

陽を浴びるとりたての野菜たち

国土交通大臣許可（般－19）第1562号
全国鐵構工業会認定工場　総合建設業・
一級建築士設計事務所
"技術と信用で地域開発に貢献する"
小野瀬工業株式会社
会長　小野瀬　正　社長　小野瀬　正憲
専務　小野瀬　賢治
建設部・鉄工部・自動車部・ガス部・マンション
本　社／喜多方市字谷地田7437
☎（0241）22-1607
堂畑工場／喜多方市豊川町堂畑
☎（0241）22-6108
若松工場／会津若松市駅前陸橋通
☎（0242）22-4010
鹿瀬工場／新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬
☎（0254）92-4487
自動車工場／喜多方市関柴町上高額字境田
☎（0241）22-1378

見晴しの宿
大塩寝釈梯温泉
山荘 鳳山
喜多方の奥座敷大塩の山ふところに抱かれた湯の宿で雄国の山々を眺めながら本当のくつろぎを味わって下さい。和・洋教室、男女露天風呂　広間・洋風食堂（カラオケ付）もある格好の宿です。
〒966-0402 北塩原村大塩鳥屋峰 4667-32
TEL・FAX.0241-33-2022

oNose Sports
ふるさと画廊
市役所通り　TEL.0241-23-1953

飯豊ゴルフセンター
TEL.0241-24-4100
喜多方市松山町村松字馬道上

レストラン Calendrier カランドリエ
山荘　鳳山の御予約も承ります。
TEL・FAX.0241-25-7272

カフェ　フレイバ
御清水鼈の店　TEL.0241-22-4858

小野瀬体育館
バレーボール（公認）コート・
各種スポーツ　諸会合・臨時店舗
TEL・FAX.0241-25-7272

相続登記はお済みですか!!
相談してみませんか!!債務整理
大森登記測量事務所
司法書士・土地家屋調査士・行政書士
大森貞彦
司法書士・簡裁訴訟代理・土地家屋調査士
大森佳彦
喜多方市字東川原田7261-1（鳴瀬病院川向かい）
☎(0241) 23-1222㈹　FAX(0241) 23-1223

きたのはな
喜多の華
蔵の町銘酒
根性込めた酒造り
吟醸　喜多の華
本醸造
純米酒　蔵太鼓
醸造元
合資会社 喜多の華酒造場
代表社員　星　敬志
〒966-0862　福島県喜多方市字前田4924番地
TEL.0241－22－0268
FAX.0241－22－0268

〒106-0046

50円切手をお貼りください。

東京都港区元麻布3―2―19　MOMON六本木ビル5階

渡辺　衛税理士事務所内

会津喜多方会事務局

「喜多方のれん会」応募係

〈キリトリ〉

喜多方が生んだ偉人シリーズ 2

愛と汗の信条に生きた 蓮沼門三氏 その2

第1話までのお話し

蓮沼門三氏は明治15年、現在の喜多方市山都町で生まれ、その後岩月町の蓮沼家の彦吉爺さんにことのほか可愛がられました。幼い頃から親、兄弟を助け、青年たちのリーダーとして活躍し、社会教育家への資質を伸ばし始めました。教師を目指し東京府師範学校（現在の東京学芸大学）に合格した門三氏は、そのあまりにも荒れ果てた寄宿舎の様子に慄然とし、まず一人で寄宿舎の美化清掃を始め、その後、「美化運動」「校内風紀の一新」を目指し、修養団創立の道を開いて行きます。

「修養団」の創立へ

明治39年（1906年）、現在の建国記念の日にあたる2月11日、東京府師範学校の食堂において、滝沢菊太郎さんを始め、全職員、学生400人が出席のもと、その発会式で門三氏は発起人として修養団創立の趣旨を読み上げ、いよいよその本道を歩み始めました。

渋沢栄一男爵、森村市左衛門氏との出会い

明治40年、東京府師範学校を卒業した門三氏は、奉職した赤坂の小学校を皮切りに、問題児の指導や機関誌「向上」の発刊、教育者を始めキリスト教指導者、哲学者、言論人など各界指導者への協力要請を精力的にこなしていきました。

中でも、いまも大実業家として知られる渋沢栄一男爵への訴状は、巻紙6間（約11メートル）に

〈キリトリ〉

友　遠方より来る、また楽しからずや。

そばカフェ じーま

〒966-0806 喜多方市字水上6767 TEL.0241-24-3001

“食と職”の田中教育グループ　【本部】東京都小平市小川東町5-21-14

学校法人　啓倫学園

理事長・校長　田中 啓介

（山都町出身、喜多方市ふるさと大使）

TEL. 042-344-5880

URL http://tanaka.ac.jp

※啓徳修養塾（山都町沼ノ平）

国際製菓専門学校 | 国際パティシエ調理師専門学校 | 国際健康植物科学専門学校

西東京調理師専門学校 | 国際ビジネス専門学校 | ラブニール国際K・Hカレッジ

東京府師範学校卒業記念写真（明治40年）前から3列目、右から6人目が門三氏

渋沢栄一男爵（左）と
森村市左衛門氏

及び、何度もの訪問の末に温かい支援の約束となり、また当時の財界の大御所、森村市左衛門氏にも同様に協力を取り付けることが出来ました。「愛は道徳、汗は経済…」の発言は、その時渋沢栄一氏が門三氏に伝えた名言で、「君たちの出現は誠に心強い、出来るだけ骨を折ってお援けしよう」という心強いものとなりました。

彦吉爺さんとの悲しい別れ

明治43年、修養団運動に専念するため、門三氏は赤坂小学校を退職、機会を見つけては全国各地へ普及運動に務めました。元号が大正と改元された9月、いつも感謝の心でいっぱいの80歳の祖父・彦吉翁を郷里の喜多方で2週間にわたり看護した後に、永久に見送る結果となり、その落胆は計り知れないものとなりました。

大正6年に結婚、そして翌年には長女「愛子」が誕生

修養団創立9周年が経った大正4年5月には、4週間に亘って福島県下を遊説、8月には、桧原湖畔で全国の師範学校、農林学校の代表生徒83人による1回目の天幕講習会を開催しました。

また大正6年4月、渋沢、森村、手島（元東京高等工業学校長・手島精一氏）の3顧問の勧めもあり、神田共立女子職業学校の野津楓教諭と結婚式を挙げ、翌年4月には、長女が誕生。「愛汗精神」から「愛」と命名しました。

結婚式当日の門三氏と
楓さん（大正6年）

海外へ、異郷の地へ広がる「修養団」の愛汗運動

大正8、9年は、全国各地で講演と天幕講習会に打ち込んでいた門三氏でしたが、大正12年9月2日、韓国の京城で関東大震災の発生を知り、満鉄主催講習会を終えた後に帰京して本部の焼け跡に立ち、「こういう時こそ市民のため、社会のために身命を捧げよう」と救済事業に乗り出し、後の社会事業部の誕生につながりました。

大正13年、14年には、数回に亘って朝鮮を巡講。また大正14年11月には台湾にも渡って各地を巡講して精力的に「修養団」の基礎を築きました。

そして大正15年、門三氏の弟・信一氏が結婚を機に新天地・ブラジルに移民。信一氏もブラジルにおいて愛汗運動の普及に努めました。後に大正天皇が崩御され、50日間喪に服した門三氏は、その後も寸暇を惜しんで再び国内と朝鮮への巡講に旅立つのでした。

（次号へ続く）

耶麻郡支部・修養団講演大会（大正3年）

財団法人修養団（略称・SYD）とは…

1906（明治39）年、蓮沼門三を中心とする東京府師範学校の学生たちが修養団を結成しました。

修養の三主義（瞑想、・偉人崇拝・流汗）を実践し、互いに親しみ（愛）、みんなが幸せな社会を実現しようと集まったのです。以来、修養団は「愛と汗」の社会教育をおこなう民間団体として、明治・大正・昭和・平成と1世紀以上にわたり活動をしてきました。

近代日本の青年運動の指導者たちを育てた天幕講習会の実施や、ラジオ体操の元となった国民体操の宣伝普及、災害被災者や貧窮労働者への支援活動、国土美化キャラバンなどを実施してきた修養団は、日本社会教育の源流といわれています。

今日も修養団は、すべての人がいきいきと暮らせる幸せな社会をつくるために、青少年の健全育成事業を柱に、家庭教育や社会人教育などの多彩な活動を展開しています。

胃腸科・循環器科・内科・リハビリテーション科
医療法人 佐原病院
喜多方市字永久7689の1
電話0241(22)5321

介護老人保険施設 ケアホームやまと
喜多方市山都町木幡
電話0241(38)2600

高郷診療所
デイサービス「さわら」
グループホーム「ひまわり」
グループホーム「さわら」
訪問看護ステーション「いきいき」
佐原指定「居宅介護支援事業所」